

中小企業あきた

年頭所感 1
新春特別企画「亥年に設立した組合に伺いました」 5
1 佐竹県知事との懇談会を開催 7
～4分野9項目を要望～

○景況レポート 11月分 15
○中小企業組合等支援施策情報 17

○話題の広場
インフォメーション 17
中央会職員コラム 17

1
JANUARY.2019



謹
賀
新
年



題：「蝶の楽園(アサギマダラチョウとダリア)」 撮影：桑原 功氏(本会前副会長・協同組合秋田卸センター前理事長)

年頭所感

秋田県中小企業団体中央会

会長 藤澤 正義



新年明けましておめでとうございます。

平成31年の年頭に当たり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年のが我が国経済は、個人消費が緩やかに回復するとともに、機械・半導体関連などの製造業が堅調に推移し、有効求人倍率も過去最高となるなど景気回復が確実に進展した一方、大阪府北部を震源とする地震、北海道胆振東部地震の発生や度重なる台風の襲来などの自然災害により、被災地域における企業活動の停滞や観光産業でのキャンセルが相次ぐなど、予断の許さない激動の1年でありました。

今年は、米国が「ねじれ議会」になったことによる世界経済への影響や米中貿易摩擦の行方、北朝鮮情勢など先行きが不透明となる一方、本格的なオリンピック関連需要・インバウンド需要の拡大を背景とした大規模な経済成長が期待され、我々地域の中小企業にもチャンスが到来するものと確信しております。

一方、本県経済の状況をみますと中央会が毎月集計しております情報連絡員の景況調査の結果では、未だ全体のDI値がプラスに転じることはなく商業・サービス業を中心に足踏み状況にあり、予断を許さない状況にあります。

こうした状況の中で、中央会では新年を迎え、特に事業承継に関する支援をこれまで以上に強化したいと考えております。

日本政策金融公庫総合研究所が実施した調査によると、中小企業の87.6%が後継者が決まっておらず、60歳以上の経営者のうち50%超が廃業を予定していると回答しており、中小企業庁の試算では事業承継問題を放置すると廃業の急増により2015年から2025年頃までの10年間の累計で約650万人の雇用と約22兆円の国内総生産(GDP)を失う可能性があるとの予測が示されており、我が国経済の崩壊につながりかねない大きな問題であると思っております。

中央会の活動の根幹は会員組合及び関係機関等への巡回訪問による直接の対話ですので、事業承継に関する情報の提供や施策の紹介等に留まらず皆様からのご相談に対して全力でお応えしていく体制を整えてまいります。

さらに、会員の皆様の課題を確実に解決できるように職員1人1人が資質の向上に努め、これまで以上に信頼して頂ける中央会となるよう役職員一丸となって努力してまいりますので、本年もよろしく願いいたします。

さて、今年は「亥年」ですが、イノシシで思い浮かぶ言葉といえば「猪突猛進」です。今年は、会員組合の皆様が目標に向かって、まっすぐに突進していくような勢いのある年になることを願っております。

最後になりますが、会員組合および組合員企業、関係機関の皆様にとりまして本年がご健勝で実り多き年となりますことを祈念いたしまして、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

秋田県知事

佐竹 敬久



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、金足農業高等学校野球部が第100回全国高等学校野球選手権記念大会で準優勝という輝かしい成績を収め、県民に明るい希望と勇気を与えました。11月に行われた県民栄誉章の顕彰式には、一万人を超える申込があり、依然として県民の関心は高く、経済効果等様々な面で好影響をもたらしております。

また、県内経済は、製造業で電子部品・デバイスや木材製品等が好調だったほか、個人消費も全体的に緩やかな持ち直しの動きが続き、設備投資にも活発な動きが見られた一年となりました。

秋田県中小企業団体中央会におかれましては、組合組織の連携・強化を着実に推進し、「お土産品開発支援事業」や「西明寺栗」の地域団体商標登録など、販路拡大やブランド化に取り組まれました。

さて、我が国は現在、本格的な人口減少時代の到来に伴う外国人材の受入拡大に向けた動きや、AIやロボットなど最先端のイノベーションによる生産性革命、そして保護主義の台頭に伴い激動化する国際情勢にあつて、大きく時代が転換する節目を迎えようとしています。

こうした中、県では、スタートから2年目となる「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づき、人口減少社会の克服への取組を加速させるとともに、成長分野への参入促進や地域の中核となる企業の育成等に、取り組んでまいります。

また、新たに策定した「あきたの企業元気づくり指針」において、小規模企業者の振興、働き方改革の推進による人材の育成や確保、第4次産業革命への対応を重要な視点とし、意欲を持って経営に取り組む企業を強力に支援することとしております。

秋田県中小企業団体中央会におかれましては、共同事業による生産性の向上や、組合間連携の推進など、中小企業・小規模企業者の頼れるパートナーとしてますます御尽力くださるようお願い申し上げますとともに、会員組合・企業の皆様には、同会をはじめ、行政の政策も十分に活用し、事業活動を精力的に推進していただきたく御期待申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって、希望に満ちあふれた飛躍の年となりますよう御祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 大村 功 作



明けましておめでとうございます。平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
本年は平成の最後の年、そして新たな元号の幕開けの年となります。平成を締め括り、改元となる新年を迎え、大変身の引き締まる思いであります。

昨年、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、「平成30年度中央会の基本活動方針」に基づき、次のように①から⑤の5つの重点活動に取り組みました。本年は、数値目標を含めその成果を取りまとめ、見直すべき点は見直し、改善を図っていきます。①「組合の今日的意義の確認・発信」は、新たに森下正 明治大学教授を委員長とする「中小企業組合のあり方研究会」を設置し、組合の新たな方向性・可能性を提示しながら、中央会による組合支援のあり方を検討してきました。本年は、先行事例を豊富に盛り込み中央会の伴走型支援に役立つ手引きとしても活用できる報告書に取りまとめます。②「事業承継の推進」は、組合員の廃業・脱退に歯止めをかけるべく組合を起点とした取組みを進めてきましたが、本年は、会社に加えて個人事業者の事業承継も推進していきます。③「働き方改革への対応」は、ものづくり分野でのレディース中央会の誕生など女性の活躍が各地で見られました。本年は、同一労働同一賃金に関するガイドラインや対応のための取組手順書などの周知・広報を図っていきます。④「生産性向上の実現」は、ものづくり補助金を中心に設備投資を支援してきました。本年も引き続き税制措置を組み合わせたIT・設備投資の推進を行っていきます。⑤「被災地支援、地方創生」については、昨年発生した西日本豪雨、台風19～21号、北海道胆振東部地震の被災中小企業への対策支援を政府に要望してきましたが、自然災害については事前の対策が極めて重要であると考え、本年は、自家発電機等の災害関連設備の減税措置や、実効を図るためのBCP認定制度や損害保険の推進を図ってまいります。

本年10月には、消費税の税率引上げと複数税率の導入が行われます。消費税率引上げ後の反動減対策は、特に組合組織を上げての対策が極めて重要です。政府には万全の対策を求めてまいります。経営資源に乏しい中小企業・小規模事業者が頼るのは組合です。

また、本年は、ラグビーワールドカップが開催され、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会であります。

組合関係者にとりまして、本年が実り多き良き1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦

年頭所感

株式会社商工組合中央金庫

秋田支店長 奥田峰利



明けましておめでとうございます。平成31年の年頭にあたり、秋田県中小企業団体中央会並びに会員組合、組合員企業の皆さまに、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年のわが国経済を振り返りますと、中小企業の景況感は持ち直しの動きがみられ、県内景況感も回復傾向にあります。一方で、人手不足を感じる中小企業は多く、今後も労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。また、人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展が見込まれ、中小企業の経営ニーズは、一層高度化・多様化することが考えられております。

このような中、当金庫は昨年10月18日、中期経営計画「商工中金経営改革プログラム」を策定し、中小企業専門金融機関として景気変動に左右されない金融スタンス、中小企業組合等を通じた面的な支援機能、国内外のネットワークを活用したビジネスサポート、短期資金を含めた幅広い金融機能、中立性を活かしたコーディネーター機能など、当金庫ならではの特性を活かした「経営支援総合金融サービス事業」を展開していくことを公表いたしました。

具体的には、危機対応業務等の不正事案に繋がった当金庫本位の業務運営から脱却し、真にお客様本位の取り組みが徹底されるよう意識改革を行うとともに、経営改善、事業再生や事業承継等を必要としている中小企業の皆さまや、リスクの高い事業に乗り出そうとしているものの課題に直面している中小企業の皆さまに対して、課題解決につながる付加価値の高いサービスの提供に重点的に取り組んでまいります。

また、こうしたビジネスモデルを実現するために、当金庫の業務・組織・人事制度を抜本的に改革し、経営・業務の徹底した高度化・効率化を実行するとともに、取締役会等の機能強化など、ガバナンス態勢の強化を図ってまいります。

中央会と当金庫は、しばしば車の両輪に例えられます。商工中金秋田支店は、本年も中央会の皆さまとの連携・協力関係を一層強化し、当金庫の使命である中小企業と中小企業組合の持続的成長とそれを通じた地域経済の活性化に貢献してまいります。「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、お役に立てるよう、支店職員一丸となり全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

皆さまのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

* 新春特別企画 * 「亥年に設立した組合に伺いました」

「亥年」は無病息災とともに守りに徹した方が良い年とされていますが…。そんな亥年に誕生した組合にこれまでの組合の歩みや今年の抱負を伺いましたのでご覧ください。

① 組合紹介など(PR含む)

② 今年の抱負を漢字一文字で

秋田県味噌醤油工業協同組合 【設立後72年】

①秋田県味噌醤油工業協同組合(浅利滋理事長)は、味噌・醤油の原料である米・大豆・小麦や酵母・食品防腐用アルコール・各種容器資材等の共同購買事業を行う一方、醸造技術の指導や「秋田のみそ・しょうゆ」の普及啓蒙活動を積極的に行っています。特に、昭和28年より毎年「秋田県味噌醤油品評会」を開催し、醸造技術の研鑽に励み品質の向上に努めています。

また、昭和53年から秋田県味噌・醤油業界独自のPR事業を展開し、なかでも平成8年より毎年開催している「みそ健康セミナー」は非常に好評を博しています。平成4年には当組合と秋田県醸造試験場(現：秋田県総合食品研究センター)が4年がかりで共同開発した味噌用酵母が完成。「秋田香酵母ゆらら」(組合の登

録商標)と命名。ふわっとひろがる“華やかな香り”、飽きのこない“さわやかな味”、そして光沢と照りのある“色鮮やかさ”が特徴です。さらに、平成11年には同じく6年がかりで共同開発した秋田みそ用新乳酸菌「AL-1」が完成。ますますおいしい「秋田みそ」をお召し上がりいただけるようになりました。

現在は、組合員38社の味噌・醤油の蔵独自の品質保持に役立てるため、それぞれの蔵にすみついている蔵付き酵母の発見に向けて調査を行っています。「秋田みそ・しょうゆ」はもっともっとおいしくなります。ご期待ください！



味

②当組合では、昨年「きりたんぼみそ鍋協議会」を立ち上げ、秋田みそと秋田県産食材の消費拡大を目指し、「きりたんぼみそ鍋」の普及に取り組んでいます。「きりたんぼ鍋」は、秋田で醤油が広く使われるようになる幕末期以前は、味噌が主な調味料として使われており、「きりたんぼみそ鍋」は、いわば古来伝承の復活でもあります。「きりたんぼ鍋」と「きりたんぼみそ鍋」それぞれを、楽しんで食べていただける活動を行っていきたく考えております。

秋田県パン協同組合 【設立後72年】

①秋田県パン協同組合(武藤真人理事長)は、昭和22年6月、秋田県パン商工業協同組合として設立し、その後、昭和24年に中小企業等協同組合法が施行されたことで、組織変更するとともに現在の名称となりました。パン製造の原材料の購買事業を行いつつ、主食としてのパンの普及推進活動を展開し、学校給食の歴史とともに歩んでまいりました。

大きな転機となったのは、昭和45年の秋田県学校給食パン協会の解散を契機に学校給食向けのパンは当組合が秋田県学校給食会との窓口になり、組合員はパン加工の委託工場となったことです。この業務は、現在でも主要な業務に位置づけられ

ています。また、昭和53年に米の消費拡大運動の一環として給食に米飯が導入されたことで炊飯委託が開始され、組合員資格に炊飯加工を行う事業者を追加することとなりました。平成22年には全県で米粉パンが導入され、現在に至っています。



[HACCP研修の様子]

安

②来年4月には食品表示法に基づく表示、完全移行への準備や義務化が近づいている食品衛生管理上でのHACCPの導入、ノロウイルスの発生防止など食品製造業として「安全・安心」な製品の提供に心掛けていきたいと思っております。

鹿角衛生協業組合 【設立後48年】

①鹿角衛生協業組合(豊口裕理事長)は、昭和46年に鹿角市、鹿角郡小坂町よりし尿処理業の許可を受けている中小企業者4社で全部協業組合を設立して以来、鹿角地域のし尿処理・浄化槽の維持管理業務等を通じて、地域の生活排水や産業廃棄物の処理を担う組織として、地元の方々の生活に密着した業務を行っています。

製造業など製品を供給する動脈産業の反対側面である静脈産業たる廃棄物処理という、地味で目立たない業種ですが、地域でなくてはならない重要な役割を担っており、大きな責任を負っています。特に、近年多発している想定外の自然災害発生時には、生活を継続するために欠かせない存在として、課せられた重責を果たすべく、従業員一同、日々資質の向上に努めています。

また、組合にとって貴重な財産である従業員の技能向上に向けた取組にも力を入れており、専門資格の取得に向けたサポートを積極的に行うことで、高度化かつ複雑化する業務にも対応しています。



〔従業員のみなさん〕

信

②老人世帯・一人暮らし世帯が非常に多くなっています。地域で生活弱者が暮らしていくことが困難になりつつある今だからこそ、地域で唯一の衛生環境保全に携わる専門技術集団として、行政及び従業員同士の信頼関係を維持しながら、地元の方々の生活の一助となるよう日々の声にも耳を傾け、「共存共生の精神」でサービス業たる組合の使命・役割を果たしていきたいと思っています。

協同組合角館町物産協会 【設立後36年】

①協同組合角館町物産協会(田口宗良理事長)は、樺細工の振興と観光の拠点施設として角館町(現仙北市)が運営している「角館樺細工伝承館」に併設したふるさとセンターにおいて、展示販売をしていた角館町物産協会を法人化し、昭和58年に設立しました。



〔角館樺細工伝承館〕

を販売拠点として、樺細工商品等を中心に販売しております。

角館は、歴史ある武家屋敷と桜並木が美しく、秋田県内で最も人気のある観光名所の一つで、四季折々の風情を感じることできる所です。春夏秋冬、それぞれの美しい風景・街並みを観に、足をお運びいただき、ぜひ、角館町物産協会で、自分のお気に入りの「樺細工商品」を見つけていただければと思います。

組合員・事務局一同、心よりお待ちしております。



〔伝承館内の店舗〕

迎

組合では、現在、武家屋敷通りにある伝承館内とJR角館駅の物産館

②伝承館内の店舗では、樺細工商品を豊富に揃えております。多くの方に物産協会を知ってもらい、来訪いただくとともに、樺細工の本当の「良さ」を知ってもらい、長く大切にお使いいただくことで、樺細工の「ファン」を増やしていきたいと思っています。



[懇談会の様子]

12月6日(木)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、佐竹秋田県知事と本会役員による懇談会を開催しました。



[挨拶をする藤澤会長]

企業の皆様にとって時宜を得た効果的な支援活動につなげるため、今後も県からの一層のご支援・ご指導をお願いしたい。」と挨拶しました。

一方、佐竹知事からの挨拶では、「若い人の県内定着には、魅力ある職場をいかにつくるか。これまでの伝統や流れ、蓄積を生かしつつ、新しい発想を取り入れながら、皆さんとともに切り開いていきたい。」と述べられました。



[佐竹知事の挨拶]

懇談会では、藤澤会長はじめ、本会役員より下記の4分野9項目の要望を行いました。

◎インフラ整備

- 日本海沿岸東北自動車道、東北中央自動車道の早期全線開通及び県内高速道路における暫定2車線区間の4車線化に向けた整備促進について
- 秋田新幹線の秋田・岩手県境における新トンネル整備の早期実現について

◎中小企業組合・中央会等に対する支援の拡充

- 中小企業組合の設立・運営・事業展開の専門的支援機関である中央会に対する商工団体組織活動強化費補助金の確保及び強化について

◎「中小企業振興条例」に基づく産業支援

- 食品製造業者の連携による生産性向上や販路拡大に向けた取り組みへの支援について
- 中小企業が第4次産業革命に乗り遅れないための支援の強化について
- 事業承継時のための設備・施設の更新や土地取得等に必要な資金調達について、既存の支援制度より更に低利・長期の融資制度の実現に向けた国等への要望活動強化について

◎官公需関連

- 消費税増税を前提とした平成31年度官公需関連予算の編成について
- 発注時期の更なる平準化等について
- 大都市との賃金格差解消に向けた地方の公共工事設計労務単価引き上げを求める国等への働きかけについて

本会では引き続き、様々な機会を通じて要望活動を行って参りますので、要望したい事項等がございましたら本会までご相談ください。

新年のご挨拶を申し上げます

笑顔いちばん おいしさいっぱい



秋田市民市場

akitashiminichiba.com

秋田駅から徒歩5分
秋田の食の玄関口

理事長
進藤 政弘

電気のある暮らし安全・安心を守ります。

秋田県電気工事工業組合

理事長 千葉 三四郎

秋田電気安全サービス

【本部】秋田市泉南1丁目1番18号
TEL.018-824-1587

【本荘支所】由利本荘市石脇字田尻野35-75
TEL.0184-22-8555

【能代支所】能代市字西大瀬23-20
TEL.0185-52-5202

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合



理事長 本多 秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

秋田県自動車整備商工組合

理事長	三 浦	潔
副理事長	三 浦	廣 巳
〃	畠 山	信 悦
〃	齋 藤	幸 悦
〃	高 橋	富 男
専務理事	佐々木	義 弘
常務理事	田 中	寿

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番63号
TEL 018-823-6546 FAX 018-863-4603

自動車の钣金・塗装・整備は



秋田県自動車車体整備協同組合

理事長 山王丸 洋 一

秋田市八橋大畑2-12-55 TEL018-862-2079

<http://www.akishakyo.or.jp>

車のことなら県内50社子熊のマークのお店でどうぞ



JU 秋田 秋田県中古自動車販売商工組合 秋田市御所野 湯本一丁目1-1
理事長 藤原寛市 TEL 018(839)6311

秋田県骨材工業組合

理事長	三 浦	尚
副理事長	大 滝	善 美
副理事長	岡 部	秋 男
副理事長	小 林	正 信
専務理事	竹 田	恵

〒010-0941 秋田市川尻町字中島212番地の1
☎018-862-8535 FAX 018-863-4564

秋田県電機商業組合

理事長 小松 久雄

外役員一同

秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F
TEL・FAX 018-823-1635

新年のご挨拶を申し上げます



秋田県トラック運送事業協同組合 秋田県物流センター協同組合

◆秋田県トラック運送事業協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)
理事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)
監事 三浦 昌貴 税理士法人 RINGS

◆秋田県物流センター協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物
副理事長 佐藤 利雄 (株)丸五急送
" 小林 誠 第一道路運送(有)
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)
理事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)
" 小沼 廣慈 (有)小沼運輸
" 畠山 亨 (株)八森運輸
" 加藤 幹雄 (有)アスカ物流
監事 伊藤 宏基 アイビーデリバリー(株)
" 嵯峨 誠子 (株)太平陸送運輸

経営理念 “**協同**”

〒010-0061 秋田市卸町 1-3-2 TEL.018-823-8192(代) FAX.018-863-1879
ホームページ <http://www9.plala.or.jp/buturyuukyou/>

流通の拠点 秋田卸団地

～ 異業種 63 社の集団 ～



協同組合 秋田卸センター 理事長 辻 昭久

〒010-0061 秋田市卸町三丁目6番3号
TEL 018-863-1902 FAX 018-862-5398 <http://www.akitaoroshi.jp/>

秋田県室内装飾事業協同組合

理事長 野口 久 栄
副理事長 中村 純 也
副理事長 森 健 一
専務理事 小松 豊 一
事務局長 大工 原 清

〒010-0001 秋田市中通六丁目4番29号
電話 018-831-1276 FAX 018-838-1167

《 独立開業を応援します 》



しゅう でん きょう
秋電(協)

理事長 山上 憲人 電気管理技術者 受付中
TEL 018-863-1833 e-mail/akiden01@poplar.ocn.co.jp



秋田県遊技業協同組合

秋田中央遊技業協同組合

理事長 新井 弘 泰

秋田市手形字西谷地175の2(遊技会館)
☎・FAX 018(832)9825

新年のご挨拶を申し上げます



フライアッシュ混合コンクリート(JIS規格品)
フライアッシュコンクリートについては
環境ラベルを表示できます

官公需適格組合

能代山本生コンクリート協同組合

〒016-0115 秋田県能代市字恵戸 115-9
TEL (0185)58-3560/FAX (0185)58-3525

秋北生コンクリート株式会社 秋田県能代市字下恵戸83-2 TEL(0185)58-2503
中友商事株式会社 秋田県能代市河戸川字下西山41 TEL(0185)54-2241
能代中央生コン株式会社 秋田県山本郡八峰町峰浜沼田字上釜谷1-13 TEL(0185)76-3388

協同組合秋田県旅行業協会

代表理事 佐藤 明正

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番53号
(秋田県自動車会館4F)
TEL.018-862-3190
FAX.018-862-3230

頑張る中小企業を
『信用保証』で応援します



秋田県信用保証協会

会長 関根 浩一

本所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県商工会館内)
TEL018(863)9011 FAX018(863)9188

認可番号 仙財金 第731号

秋田県保険代理業協同組合

理事長 工藤 和夫

保険と暮らしの相談センター



株式会社

アキタ保険



秋田本社 〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9
FAX:018-864-6922/TEL:018-864-6921 ●URL <https://akitahoken.co.jp>

地域共栄



秋田銀行

取締役頭取 新谷 明弘

秋田市山王三丁目2番1号
TEL018-863-1212(代表)



北都銀行

代表取締役頭取 齊藤 永吉

本店/秋田市中通三丁目1番41号
電話/018-833-4211(代表)

株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング

秋田銀行グループ

ARC
Akigin Research & Consulting

代表取締役社長 佐藤 隆夫

秋田市山王三丁目2番1号(秋田銀行本店5階) TEL 018-863-1221



世界にひとつ。あなたにひとつ。

株式会社 秋田ジェーシービーカード

代表取締役 西村 典剛

〒010-0921秋田市大町2丁目4-44
TEL 018(865)0231 (代表)



いつもの朝に

秋田朝新聞

購読申し込み 0120-13-1231

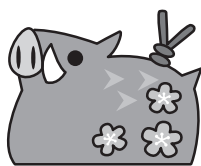


新年のご挨拶を申し上げます

『改革・改善』

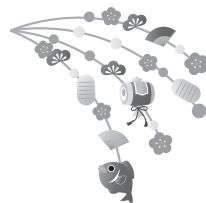
千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義



本社・工場: 秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)
建設事業部: 秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

URL: <http://www.k-chiyoda.jp>



Hiratoku

株式会社 平徳本店

代表取締役 平澤 孝夫

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目4番4号
TEL:018-833-2228 FAX:018-832-7329

《繊維製品加工販売業》



秋田ファイブワン工業株式会社

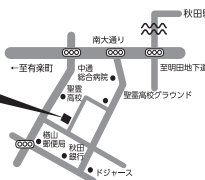
代表取締役社長 佐賀 善美

〒010-0975 秋田市八橋字下八橋191-29
TEL 018-862-5141 / FAX 018-862-5288
URL <http://www.a-fiveone.co.jp/>



お米のオリジナルランチ&米粉スイーツ

営業時間 / 10:00~18:00
ランチタイム / 11:00~
カフェタイム / 14:30~
定休日 / 水曜



カフェ「アールテーブル」
秋田市南通みその町4-57
TEL.018-853-7737
駐車場 10台
Facebook: R table
Instagram: rtable.1022

For Earth, For Life
Kubota

農業機械のことなら
秋田クボタにおまかせ下さい。



一般社団法人 秋田県機械金属工業会

会長 藤澤 正義

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番1号(秋田県庁第二庁舎2階)
TEL.018-862-5113 FAX.018-866-1741
E-mail: mmia@bic-akita.or.jp

株式会社 秋田クボタ

代表取締役社長 白石 光弘

秋田市寺内字神屋敷295番地38 ☎018-845-2121

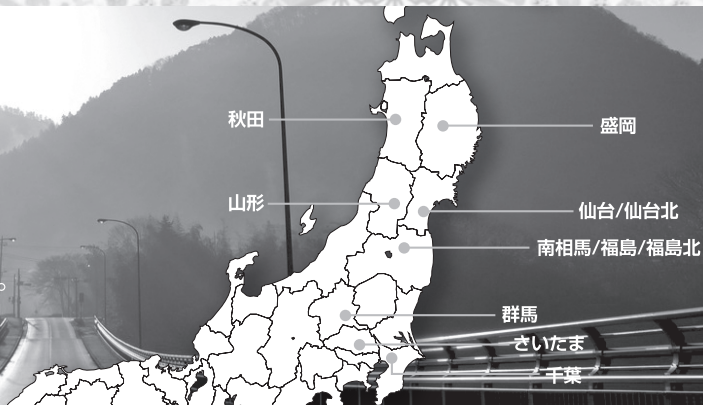
新年のご挨拶を申し上げます

レンタカーのその先へ

Traffic

Rental×Lease

よりスピーディーに、より丁寧に、
多様化するニーズに全力でお応えします。



SEARCH GO

本社：〒010-0816 秋田県秋田市泉字登木234番地 TEL.018-865-0266

謹賀新年

Made in Japan / Made in Akita

秋田県アパレル産業振興協議会

会長 佐賀善美

秋田県秋田市旭北錦町1番47号(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL:018-863-8701 FAX:018-865-1009

秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会



会長	村田 孝治	田宅 敬昭
幹事	安高 信義	橋路 穂志
顧問	高淡 健一	鈴木 真紀
監事	鈴木 裕善	工藤 善紀
顧問	佐村 岡賀	

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL. 018-863-8701/FAX. 018-865-1009

秋田県中小企業組合士会

会長 堀川 深雪

～組合の明日を拓く組合士～

秋田活版印刷株式会社

代表取締役社長 畠山 紀夫

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1
TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505

TENT Suzukitent

TEL018-828-3450 FAX018-888-8146

E-mail info@suzukitent.co.jp

RICOH

imagine. change.

リコージャパン株式会社 秋田支社

〒010-0061 秋田市卸町4-9-1
TEL.018-823-0111(代) FAX.018-888-1756

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎
代表取締役副会長 辻 良之
代表取締役社長 吉田 進

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92
Tel:018-823-4645 Fax:018-823-7559

HOTEL METROPOLITAN

AKITA JR-EAST

〒010-8530 秋田市中通七丁目2番1号
TEL.018-831-2222 www.metro-akita.jp/



ホテルの味、食べ放題!

12階 スカイグリル プッフェレストラン

空楼 SORA

秋田ビューホテル

秋田市中通2-6-1 TEL.018-832-1111(代)
〒010-0001 www.viewhotels.co.jp/akita

新年のご挨拶を申し上げます

挑戦の数だけ、
保険がある。

To Be a Good Company



東京海上日動



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜はSOMPOホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 秋田支店

〒010-0921 秋田県秋田市大町 3-3-15 Tel:018-862-8421 <https://www.sjnk.co.jp/>

支社・営業所：秋田・大館・能代・由利本荘・大仙・横手・湯沢

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

秋田支店 〒010-0951 秋田市山王 2-1-43

・秋田支社 TEL：018-865-0561

・大館支社 TEL：0186-49-0392

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP



秋田支店

〒010-0951

秋田市山王 2 丁目 1-43

☎018-896-1680

ETC高速割引制度事業をご利用下さい!

秋田市旭北錦町一番四十七号
秋田県商工会館5F
(秋田県中小企業団体中央会内)
☎〇一八(八六三)八七〇五

	監		理	専務理事	副理事長	理事長
〃	事	〃	事	佐藤	伊藤	藤澤
辻	工藤	大門	進藤	満	和宏	正義
昭	和夫	一平	政弘			
久						

秋田県商工振興
協同組合

景況レポート

(11月分・情報連絡員80名)

製造業は回復基調、非製造業はやや後退

【概況(全体)】

11月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向き15.0%(前回調査16.3%)、「悪化」が26.3%(同30.0%)で、業界全体のDI値は-11.3となり、前月調査と比較し2.4ポイント上回った。

非製造業が前回調査より4.2ポイント下回ったものの、製造業が12.5ポイント上回ったことで全体を押し上げた格好となり、景況DI値は6ヶ月連続で全国及び東北・北海道ブロックを上回る結果となった。

【業界別の状況】

鉱業や建設業が好調を維持しており、食料品製造業では悪化割合が減少した。一方、鉄鋼・金属、小売業、サービス業では好転割合が減少し、加えてサービス業では悪化割合が増加した。燃料価格がようやく値下がりしたものの、原材料などの高騰による経営コストの増加や人手不足が深刻となっているほか、暖冬予測に伴い影響を受けている業界もあるなど、今後の業況については引き続き慎重に見極めていく必要がある。

<全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-11.3	-17.6	-23.2
製造業	-12.5	-16.4	-24.1
非製造業	-10.4	-18.4	-22.8

<景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業							
非製造業							

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 くもり △10以上 △30超 10未満 △10未満
 雨 △30超 △10未満
 雷雨 △30以下

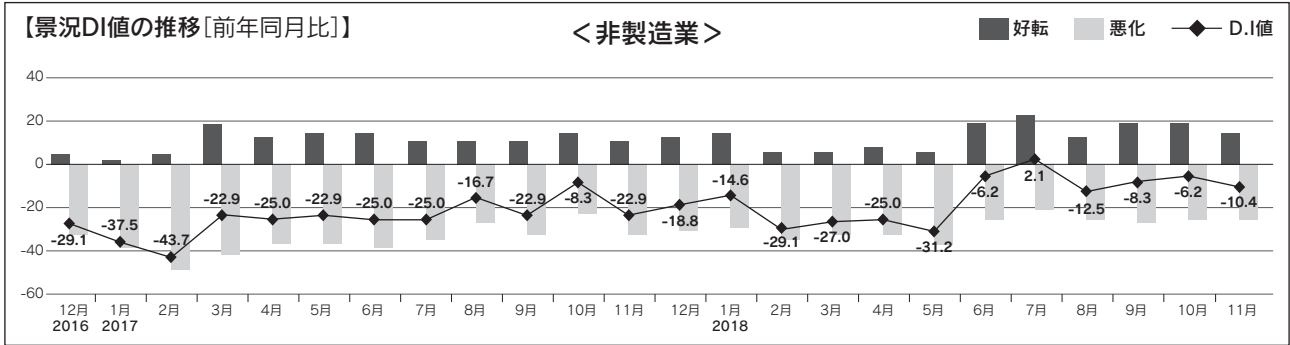
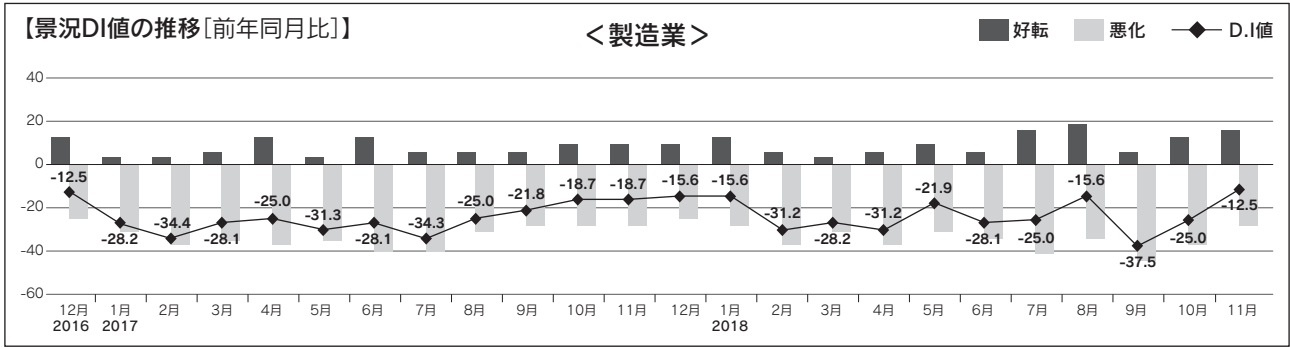
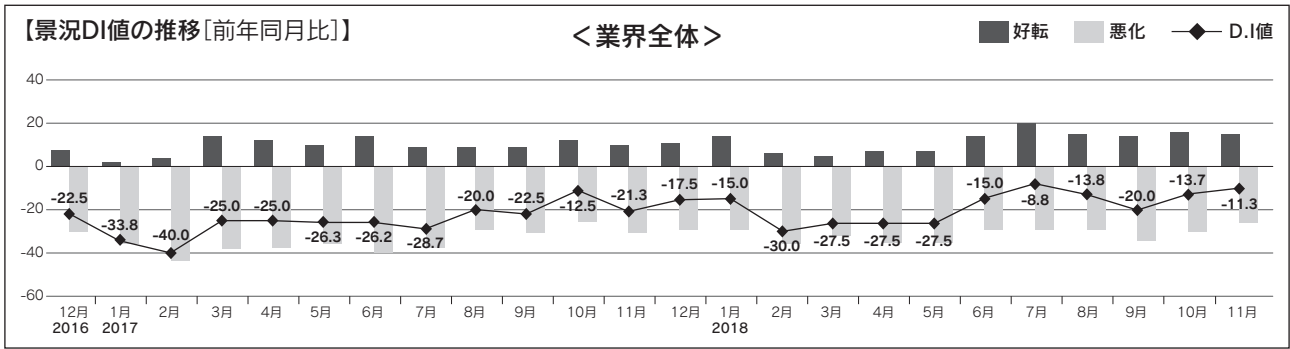
【天気図の見方】
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ~製造業~

(回答数：32名 回答率：100%)

食料品 (パン)	11月の売上については前年と横這いの状況だった。原料、包装資材の値上げ要請が多数あり、次月以降の経営に不透明感が出てきている。
食料品 (菓子)	原材料・小豆の値上げを販売価格に転嫁できていないのに加え、個人消費の低迷で売上も落ち込み厳しい状況である。
繊維工業 (繊維)	秋から初冬にかけて暖冬傾向のため、重衣料の販売が振るわず仕事量が不足気味に推移しており、売上に影響している。(県南地区)
木材・木製品 (家具)	大都市圏の需要先確保事業者と営業企画・客先向け提案能力のある事業者には稼働率の確保と些かな好況感が見られるようであるが、待ちの姿勢の事業者にとっては良好な実感は見受けられない。加えて、県内・市内となる地場需要を主体とする事業者にとっては、以前のような好況感を得ることはない。
印刷	印刷需要の点数・量とも回復をしていない。来年実施される年号の変更、消費税の増税に伴う調整事項が続いている。低価格の発注・受注は依然として改善されていない。(中央地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	11月の出荷数量は前年比122.5%であり、4月～11月累計で前年比120.4%となった。日沿道工事の進捗が順調に推移し、出荷数量が減少した大館北秋地区及び能代火力発電所3号機建設工事の終了による出荷減となった能代山本地区を除く他地区は、出荷数量が増加している。今年度は640,000㎡(前年比113.6%)前後が予想される。
鉄鋼・金属 (機械金属)	多少のバラツキはあるものの、各社とも収益状況は好調を維持している。一部で原材料不足などによる遅れが出ているところがあり、対応に苦慮している。各社とも100%以上の稼働で忙しい年末となりそうである。
一般機器 (金属加工)	受注面は、ほぼ前年並みに推移、原材料の価格は少し落ち着いている。収益面では大手の下請けは相応の利益を確保しているものの、孫請け先は依然として厳しい経営となっている。
その他 (曲げわっぱ)	需要は多少落ち着いてきた感があり、組合員企業ごとの需要にバラツキが出ているようだ。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

- 卸売業 (商業卸) 小売業の進出による競争激化、需要の停滞、仕入単価の上昇を経営の問題に挙げる企業が多く、取り巻く環境は依然厳しい。(中央地区)
- 卸売業 (古紙) 古紙全体の回収量は24,660kg(前年同月比95.3%)だった。年内に発行が限定されている中国の輸入ライセンスが土壇場で大量発行されたことにより在庫は減少し、価格は11月1日より更に3円高く、輸出価格は最高値となっている。
- 小売業 (自動車) 11月の新車販売台数は、登録自動車が2,020台(前年同月比105.3%)、軽自動車が2,070台(同118.9%)で、合計4,090台(同111.7%)だった。車種別では、普通乗用車、小型貨物の伸びが大きく、軽自動車も全体的に好調だった。
- 小売業 (石油) ガソリンの小売価格は1ℓあたり154円60銭で前月比3円30銭、軽油は135円50銭で前月比2円10銭、配達灯油18ℓは1,788円で前月比52円とそれぞれ値を下げた。原油価格の大幅な下落により、元売仕切り価格は毎週値下がりとなり、小売価格も連動して値下げ傾向となった。
- 商店街 小売等は全般的に消費購買力が流出し、商況は厳しくなっている。飲食業は前月と比べて持ち直しの感がある。(秋田市)
- 暖冬予想のためか、衣料部門で厚物・長袖の動きが良くない。季節商品取扱い店舗は販売企画の変更を行いつつ、12月予算の立案に苦慮している。(大館市)
- サービス業 (タクシー) 運行回数及び運送収入は前年同月比でそれぞれ下回った。乗務員不足により稼働率が低下している。特に高齢乗務員が多くを占めるなか、夜間の運転を避けたいとする乗務員が増えている。地域によっては、20時以降の利用に対応できない場合も出てきている。
- 建設業 (一般土木建築) 官庁工事において、土木工事は昨年と今年の雨災害等で忙しいが、建築関連は物件が少ない。
- 運輸業 (トラック) 11月も順調に推移している。売上・収益ともに前月より増加しており、前年同月比でも売上は増加となっている。12月は年末の繁忙期に入ることから期待感があり、燃料価格が値下がりしたおかげで収益状況は多少回復している。(県南地区)

中小企業組合等支援施策情報

あきた中小企業みらい応援ファンド事業(助成金)の募集!

～公益財団法人あきた企業活性化センター～

秋田県内の大学、工業高等専門学校、又は公設試験研究機関との共同研究によって、高度技術又は新製品の開発や高度技術を利用した製品の高付加価値化、生産工程の合理化、地域資源の開発などに取り組むことを促進するため、事業経費の一部を助成するものです。

助成対象者

秋田県内に主たる事務所・事業所を有する中小企業者の方

※事業協同組合・商工組合・協業組合・企業組合・商店街振興組合も対象になります。

事業区分・助成率・助成限度額

◆高度技術産業集積地域型

助成対象者のうち、秋田市に主たる事務所・事業所を有する中小企業者の方

助成率300万円・助成限度額3/4

◆一般地域型

助成対象者のうち、秋田市以外に主たる事務所・事業所を有する中小企業者の方

助成率250万円・助成限度額2/3

助成対象経費

原材料費・副資材費、構築物費、研究開発のみに用いる機械装置・工具器具費、外注加工費、技術導入費、技術情報取得費、その他必要と認められる経費

※外注費に対応する助成金の合計額は助成金全体の1/2以内

応募方法

募集要項・申請書等はウェブサイトから電子データを入手し、ご確認ください。

(<http://www.bic-akita.or.jp>)

応募締切日

平成31年2月6日(水)午後5時15分必着

※応募要件に合致しているかどうか、事前に内容を確認しますのでウェブサイト上の募集要項・募集にあたっての注意事項をご覧ください、応募締切日の概ね2週間前までに事前相談申込書を提出のうえ、必ず事前相談を受けてください。

お問い合わせ先

◆秋田県産業労働部地域産業振興課
地域産業活性化班

☎018-860-2231

◆公益財団法人あきた企業活性化センター
経営支援部設備・研究推進課

☎018-860-5702

インフォメーション

【退職職員のお知らせ】

本会商業振興課主事深沢さやかさんが12月31日をもって退職いたしました。

深沢さんは、10年9ヶ月間にわたり県内の組合・業界の育成・支援に力を尽くされ、本会の発展に大きく貢献されました。

今後、益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧ください。

総務企画部の藤田です。会員組合の役職員の皆様には日頃より大変お世話になっており、この場を借りて御礼申し上げます。

総務企画部の仕事ですが、一般的に言われている総務の仕事の他に、経理、秘書、庶務、広報、調査、その他雑用全般といった多岐に亘る業務を受け持っております。ふがいない上司を6名の職員の皆さんが必死で支えて頂いているお陰で、何とか成り立っている状況です。

さて、昨今は有効求人倍率が過去最高を記録するなど景気の回復・拡大が戦後最長で続いていると言われておりますが、私が中央会にお世話になった期間の大半は不況・デフレの時代でした。

私が中央会に転職した年の秋に、山一証券が破綻し自主廃業に追い込まれた、その後メガバンクと呼ばれた大手銀行の破綻・合併のニュースが世間を騒がせました。国は、護送船団方式による金融機関の保護を見直し、規制緩和のもとで競争の時代となりました。

このような流れ中で、1999年の中小企業基本法の抜本的な改正により、中小企業支援における基本理念が「従来の救済型」から「自立支援型」に移行され、中央会の財源をはじめ様々な支援活動において改革の波が押し寄せたことは記憶に新しいところです。

今後は、会員数が激減してしまった失われた20年を取り戻すべく、今一度県内企業の皆様との対話を増やし、今の時代に必要とされる「組織化」の在り方について考え直していきたいと考えています。

最後になりますが、プライベートでは今年結婚25年(銀婚式)を迎えます。子供たちがほぼ独立しましたので妻と一緒に温泉や美味しい物を求めてのドライブを楽しみたいと思っております。どこかで見かけましたら声をかけて頂ければ幸いです。



【記 総務企画部長兼総務企画課長 藤田 実】

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本多 秀文
副理事長 松木 文雄
" 太田 博之

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号

全日本葬祭業協同組合連合会加盟

秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3

TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531

ホームページ <http://www.towany.com>

組合加盟店へどうぞ

葬祭・仏壇・仏具のご用命は

全国中小企業団体中央会 会員の皆様へ

日本商工会議所 会員の皆様へ

業務災害補償制度



AKITA HOKEN

保険と暮らしの相談センター

URL <https://akitahoken.co.jp>

株式会社 アキタ保険



ISO 9001
JUSE-RA-2015

対象業務: 損害保険代理業務・生命保険代理業務



秋田本社

☎018-864-6921

〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9
FAX: 018-864-6922

フレスポ本荘店

☎0184-24-5511

〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭141-1
FAX: 0184-24-5512

県南事業所 (ISO9001認証については準備中)

☎0182-23-5145

〒019-0529 横手市十文字町字街道下88-9
FAX: 0182-23-5146

秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど
あらゆるリクエストにお応えいたします。

HOTEL METROPOLITAN AKITA JR-EAST

〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1
TEL.018-831-2222
<http://www.metro-akita.jp/>

あけましておめでとうございます

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



保険&
リース

株式会社

北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部 TEL.0187-66-3622
酒田支店 TEL.0234-75-3370
能代東支店 TEL.0185-58-2116

For Earth, For Life
Kubota

Hello, my Smile

陽菜 Smile
ハルナ



詳しい製品情報はこちらのQRコードから!

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600

株式会社

八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下毛平116-12
TEL 0186-34-2011
FAX 0186-34-2013

秋田県中小企業団体中央会団体扱
「オーナーズプラン」のご案内

BESTパートナー
三井生命

Owner's
Plan



事業保全資金
事業承継・相続
就業不能
役員の退職慰労金・弔慰金
従業員の退職金・弔慰金

限りない繁栄のために…
リスクマネジメントは万全ですか?

※一部対象とならない商品・契約がございますので、
詳細は下記までお問い合わせください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 秋田支社
〒010-0001 秋田県秋田市中通2-3-8
秋田アトリオンビル10F
TEL:018-801-1645
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-801-1626
本荘支所 TEL:0184-23-2950
能代支所 TEL:0185-52-5351

大館営業部 TEL:0186-49-2459
大曲営業部 TEL:0187-62-1337
湯沢支所 TEL:0183-72-3230

B-2018-5001 (2018.4)
使用期限 2019.3.31

2019

1
Jan

中小企業あきた

平成31年1月1日発行 (毎月1日発行) 第704号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円